CIRCULAR

IGP&I

Standard Club

By your side

組合員の皆様

2020 年 2 月 18 日

電子商取引（ペーパーレス）システムーCargoXの承認について

本回覧は、P&Iクラブの国際グループ（以下「グループ」）が電子商取引システムCargoXを承認したことを組合員の皆様にお知らせするものです。2020年1月3日付の回覧でご案内したとおり、電子商取引（ペーパーレス）システムの下で行われた貨物の運送に関する責任については、2010年2月まで、グループを構成する全クラブのルールにおいて、「通常」の書類（物理的に譲渡可能な紙の書類）ベースのシステムの下で行われていれば生じなかったであろうと判断される限り、てん補対象から明示的に除外されていました。

2010年2月20日以降は、このようなペーパーレスシステムの下で行われた貨物の運送に関する責任も、そのシステムがグループによって事前に承認されたものであることを条件に、てん補対象となっています。以来、グループはElectronic Shipping Solutionsが管理する電子商取引システム、Bolero International Ltdが管理するRulebook/Operating Procedures September 1999、e-titleTM solution、Global Share SAのedoxOnline、WAVEを承認しており、今般、CargoXが新たに承認されました。

CargoXはBlockchain Document Transaction System（BDTS）をオンラインで提供するシステムです。文書の所有権の設定、追跡、管理、保管、移転を目的とするブロックチェーン技術に基づくシステムであり、これを使用すれば、運送人、荷送人、荷受人、譲受人、銀行、フォワーダーなどの関係者が、中央サーバーやレジストリを介さずに、サプライチェーンで暗号化されたさまざまな文書の発行や交換、署名を行うことができます。CargoXは電子船荷証券の譲渡や裏書を円滑にするSpecial Terms and Conditions（ST&C）と呼ばれる法的枠組みに支えられています。CargoXを使用すれば紙の船荷証券は不要ですが、必要に応じて紙の船荷証券に戻すこともできます。CargoXはブロックチェーン技術を利用したものとしてはグループが承認した3つ目のシステムです。詳細については、CargoXのウェブサイトをご参照ください。

CargoXの利用や運用に関する法的文書および利用規約は、Special Terms and Conditions（2020年2月10日付version 1）に規定されています。同文書はグループが検討した後、これを承認しています。

貨物の運送に関する各クラブのルールにおいて、他にてん補対象外とされている項目については、紙ベースのシステムと同様に、ESS、Bolero、e-titleTM、edoxOnline、WAVEおよびCargoXに関しても、引き続きてん補対象から除外されます。例えば、運送契約で定められた港や場所以外で荷揚げされた場合、先日付または後日付で電子文書・記録が作成・発行された場合、譲渡可能な（電子）文書・記録の提示なく貨物が引き渡された場合は、てん補対象外となります。これは、承認済みの電子商取引システムの場合、当該システムのルールに基づかない貨物の引き渡しを意味します。

上記のシステムをご利用の際にお気づきの法律上・実務上の利点や問題点がありましたら、クラブまでご連絡いただければ幸甚です。これらのシステムの利用・進展状況をグループが把握する上で大変参考になります。

グループに所属する全クラブが同様の内容の回覧を発行しています。

以上

Jeremy Grose
Chief Executive
Charles Taylor & Co Limited

Direct Line: +44 20 3320 8835
Email: jeremy.grose@ctplc.com

（本回覧は、英文クラブ回覧を組合員各位の便宜のために日本語に仮訳したものです。）